

# ビジョン策定にあたって

これまで（公社）岐阜青年会議所は、「明るい豊かな」社会の実現を目指し、時代の変化を見据えたまちづくり運動ビジョンの下、「ひとづくり・まちづくり」運動に取り組んできました。ぎふのまちでは、自立した市民や団体が増え、まちに賑わいの兆しが見え始めている一方で、情報や経済が一瞬で国境を越え、モノやひとが世界中を自由に行き来できるグローバル社会が大きな存在感を持ち始めています。経済的文化的な単一化により地域の個性が失われ、競争の激化による利己主義が広がる中、ぎふのまち固有の魅力を磨き、世界から賞賛される独創的な魅力を持つぎふのまちをつくる必要があります。

## 世界から賞賛される独創的な魅力を持つぎふのまちとは

### 魅力1 “まち”の魅力

#### 自然と産業とコミュニティとが共生したまち

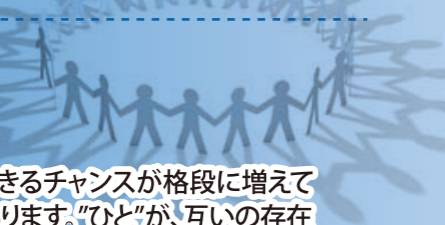
清流長良川をはじめとする豊かな自然が身近にあり、個性豊かな活力溢れる産業と安全・安心な充実したコミュニティがバランスよく共生するまち。既にあるぎふのまち固有の魅力を活かし、経済的に発展しつつも、安全・安心に暮らせるまちは、世界から賞賛される独創的な魅力を持ちます。



### 魅力2 “ひと”の魅力

#### ひとの和のあるまち

グローバル社会により、夢を実現できるチャンスが格段に増えている一方で利己主義も広がりつつあります。“ひと”が、互いの存在や夢を尊重し行動する“ひとの和”は、世界から賞賛される独創的な魅力のひとつとなります。



### 魅力3 “まち”と“ひと”の魅力から生まれるもの

#### 誇りを持ち生き生きと住み暮らせるまち

自然と産業とコミュニティの共生を育み守る中で、“ひと”が“ひとの和”に支えられながら自己実現を果たし、自らが育み守るぎふのまちへ誇りを抱きます。誇りを持ち生き生きと人生を過ごせるまちに、誰しもが憧れ、惹きつけられずにはられません。



**（公社）岐阜青年会議所の描くまちのビジョン**  
**自然と産業とコミュニティの共生都市 ぎふ**  
**～世界に誇れるひとの和～**

まちのビジョンの前提として、ぎふの“まち”に必要なことと“ひと”に持ってほしいことを次のように定めます。

## ぎふの“まち”に必要なこと

### 自然

歴史、文化を育む  
清流長良川を  
はじめとする  
豊かな自然



### 産業

歴史ある産業  
の再生と新しい  
産業を創出する  
活力ある地域経済



### コミュニティ

人びとが問題解決  
に向けて支え合い、  
安全・安心に暮らせる  
コミュニティ



## ぎふのまちの“ひと”に持ってほしいこと

### 夢

夢を持ち実現に  
向けて行動し  
続けるひと

### 絆

利他の精神で、  
互いを尊重し支え  
合い続けるひと

### 郷土愛

自ら住むまちを  
知り、まちの為に  
行動し続けるひと

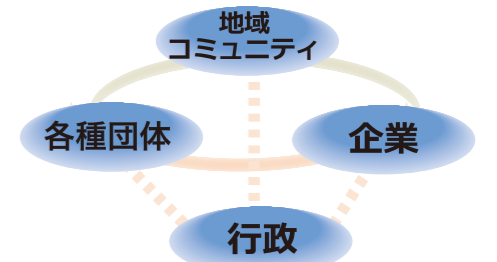


まちのビジョンを実現する為には、自治会や町内会をはじめ、同じ地域に住むひとで構成される地域コミュニティと、まちづくり団体やNPOをはじめ、特定のテーマの下で活動するひとで構成される各種団体、企業、行政の役割が重要となります。

## 運動方針

まちのビジョンを実現する為、地域コミュニティ、企業、各種団体、行政が、互いの強みを生かし地域の課題解決に向け協働する中で、地域コミュニティ、企業と各種団体が一層自立し、行政の力を得て更に大きな協働の和へと続く循環が生まれる。それにより“世界に誇れるひとの和”が作り出され、“自然と産業とコミュニティの共生都市ぎふ”が実現することを

運動方針“協働と自立の循環”の創造と定める。



地域コミュニティ、各種団体、企業、行政における“協働と自立の循環”を創造する原動力として、岐阜JCが取るべき行動を次のように定める。

## 行動指針

### 自然

・自然に触れ、自然を守る市民性を育む。・地域資源としての自然を活かす活動を展開する。

### 産業

・経営者の資質向上と企業人の意識向上に努め、社会的責任の自覚の下、企業の経営力を高める活動を展開する。  
・地域資源を活かした産業の活性化を図る。

### コミュニティ

・コミュニティの課題解決能力を養い、共助を基盤とした安全・安心で自立的なコミュニティを創造する。  
・夢を抱き行動する市民性を醸成する。